

受章者紹介

瑞宝双光章 (高齢者叙勲)



こうだ しげる
幸田 茂さん

元下妻市立大宝小学校長

(88歳・大串)

昭和29年4月1日、稲敷郡金江津村立金江津小学校教諭として赴任されて以来、近隣市町村の小中学校や茨城県教育行政機関に勤務されました。

その後、猿島郡総和町立中央小学校長、市立大宝小学校長を歴任され、平成6年3月に退職されるまでの永きにわたり、教育行政や児童生徒の教育に専念し、優れた指導力と豊かな行政経験を活かし、茨城県の教育行政や地域・学校教育の振興に大きな業績を残されました。「この度の受章は、皆さまの温かいご支援ご指導の賜物と深く感謝申し上げます」。

行政相談委員鈴木さんに感謝状贈呈



左から鈴木行政相談委員、菊池市長

令和元年度に総務省の行政相談委員に就任し、現在2期目の任期中の鈴木静夫さんに、9月21日、総務省茨城行政監視行政相談センターから感謝状が贈呈されました。

行政相談委員は、行政サービスに関する苦情、行政の仕組みや手続きに関する問い合わせなどの相談を受け付け、その解決のための助言や関係行政機関への連絡などの業務を行っています。

鈴木さんは「コロナ禍の中で活動が制限されているが、これからも市民の話をよく聞き、行政に繋げる役割を果たしていきたいです」と話しました。

なお、毎月の行政相談の日程は、本紙15ページに記載していますので、相談をご希望の方はご利用ください。

市内小中学校でオンライン授業を実施



上妻小学校での授業の様子。画面に映っているのは先生の話集中する児童たち



東部中学校での授業の様子。板書をタブレットで撮影して配信しているところ

本市では、国の緊急事態宣言と県の非常事態宣言を受けて、市内小中学校を臨時休校としました。この休校期間、児童生徒にタブレット端末を貸し出し、これを利用した在宅オンライン授業を実施しました。

タブレット端末は、国のGIGAスクール構想に基づき昨年度に整備し、日頃から授業に活用しているものです。各小中学校では、先生たちが一方通行にならないよう工夫を凝らした双方向授業を実施し、児童生徒たちは、画面上のクラスメートと交流しながら、課題に取り組むなどしていました。

市職員がドローンの運用研修を受講

本市は、ドローンの利用による災害時の情報収集、公共施設の点検やシティープロモーションへの活用を進めるため、今年度ドローン2機を導入し、今年度中に市職員によるドローン操縦士の養成を目指しています。

9月22日には、リライト・ドローンベース・ジャパンによる講習会を千代川体育館で実施し、市職員20人が講習を受けました。講習は、ドローンの運用に係る法規制の概要や活用事例の紹介、実際のドローンの操縦などで、職員は交代でドローンを操縦し、基本的な飛行技術を学びました。



ドローン操縦の研修の様子

※リライト・ドローンベース・ジャパンと市は令和2年2月5日に災害対策活動に関する協定を締結しています。

宝くじ助成事業でコミュニティ活動を推進

若柳第二自治区では、宝くじの助成を受けて、長胴太鼓を新調しました。

毎年7月に開催の祇園祭にてお披露目予定でしたが、今年はコロナ禍のため、8月28日に自治区やお囃子会、神輿会の関係者のみにお披露目されました。代表区長の初澤往夫さんは「長年の懸念だった長胴太鼓を新調できました。これを機に若柳祇園祭がますます盛り上がり、またお囃子会も良い形で次世代へ継承できると思います」と話しました。



新調した長胴太鼓(写真左)

茨城県知事選挙投開票結果

9月5日に行われた茨城県知事選挙の結果についてお知らせします。

茨城県平均投票率……35.02%

■下妻市選挙区投票結果

当日有権者	男	17,247人
	女	17,188人
	計	34,435人
投票率	35.39%	

■下妻市選挙区開票結果

届出順	候補者氏名	党派	投票数
1	大井川かずひこ	無所属	9,854
2	田中 しげひろ	無所属	2,200
無効票			132
合計			12,186

問 下妻市選挙管理委員会 (市総務課内) ☎ 43-2115 FAX 43-4214

有料広告欄

有料広告欄